

## Chapter 4

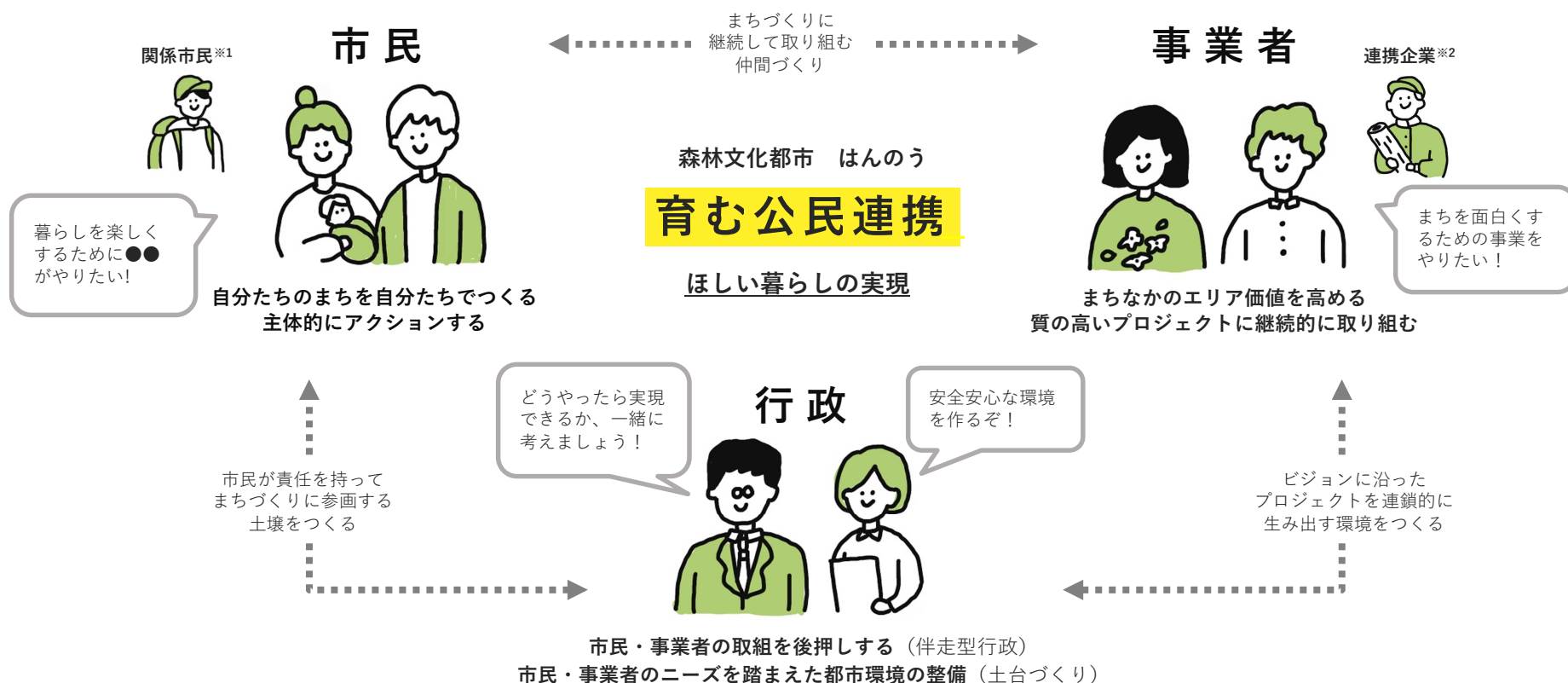
## ビジョンの実現に向けて

- \_ ビジョンの実現に向けた公民連携
- \_ 公民連携の役割分担
- \_ 段階的なプロセスデザイン
- \_ 何からはじめる？実験・実証の取組例

# ビジョンの実現に向けた公民連携

## 市民・事業者・行政等の役割分担によりビジョンを具現化

ビジョンを具現化していくには、市民・事業者・行政等が志を高く持ち、それぞれの役割を果たしながら推進する、対等な連携が必要となります。本ビジョンにおいても、三者が連携しながら取り組む体制を構築し推進していきます。



# 公民連携の役割分担

ビジョンを実現するため、民間（市民・事業者等）・行政でそれぞれ実行体制を構築し、取組を進めます。その際、行政においては民間からの相談窓口を設置の上、庁内横断的に連携する体制で、事業を推進していきます。



# 段階的なプロセスデザイン

ビジョン策定後、実現に向けて小さく実験・実証などのアクションを重ね、実感を得ながら着実に進めていくことで、ほしい暮らしを実現するための一歩となります。



## 2023(R5)

まちなかの  
未来を描く

- ビジョン策定



## 2024(R6)

ほしい暮らしを描く  
仲間を見つける・増やす

- 庁内での横断連携体制の構築
- 実行する仲間づくりのスタート



## 2025(R7)～

描いた暮らしを実験・実証してみる  
効果検証・改善のサイクルを重ねる

- **短期的なアクション**  
既に実施している施策の拡充やすぐに取り組可能な施策について順次実施
- **中期・長期的なアクション**  
パイロットプロジェクトとして社会実験等の実施・検証・改善を繰り返し、実現に向けて展開

※整備に関わるプロジェクトは、つかう視点での検討を盛り込む

ほしい未来にめぐり逢えるまちの実現

# 何からはじめる？実験・実証の取組例

ほしい未来を思い描き、まずやってみることから始めよう



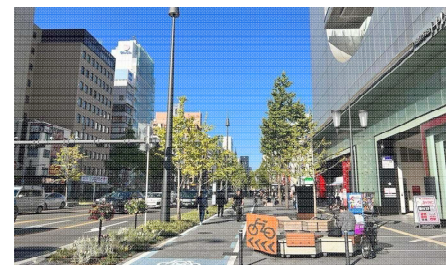
## 勝手にプレゼンフェス（佐賀県佐賀市）

佐賀県ゆかりのクリエイターたちが県に施策を提案するピッチイベント。知事や県庁職員も参加し、ここでの提案が多数実現している。



## まちづくりキャンプ（埼玉県川越市ほか）

実在する空き家や空き店舗、空き地などの遊休不動産を題材に、その物件を活用した事業プランを短期間で練り上げる実践型ワークショップ。実現化も。



## 御堂筋チャレンジ（大阪府大阪市）

御堂筋をスマートストリート化することを目的とし、仮設の休憩施設やデジタル案内板の設置、自転車道と歩道の分離や人流データの取得等を段階的に実施。



## STREET PLANTS@OMIYA（埼玉県さいたま市）

まちなかに協賛可能な植木と滞在空間を設置することにより、道路空間と沿道敷地を一体的に活用することを目指した社会実験。



## ぶらり城下町散歩@白鷺町（兵庫県姫路市）

自治会が主体となる道路活用事例。軒先をテラス席として拡張し、店舗が出店する3日間限定の社会実験マルシェ。



## 電動キックボード導入に向けた実証実験（全国）

日常生活や観光時における移動の利便性向上を目指し、電動キックボードをはじめとした多様なモビリティ導入に向けた実証実験が各地で行われている。